

めろんぐみ

1月のクラスだよ

2025年1月6日 末長こぐま保育園 めろん組担任

明けましておめでとうございます。久しぶりの登園にソワソワしながらも、お正月の話に花が咲き、友だちとの関わりを楽しんでいる子どもたち。子どもたちからお休みの間の話を聞くのが楽しみです。楽しかった経験を遊びに繋げられたらと思います。寒さが本番になるこの季節。感染症も流行りやすくなりますが、感染対策を行って元気に過ごしたいと思います！また、めろん組も残すところ3ヵ月。自分でできることも増えてきた子どもたちを見守り援助しながら、少しずつ進級に向けての準備をしていきたいと思います。本年もよろしくお祈りします。



大きい？小さい？

物の大きさや数量の違いがはっきりと分かるようになってきた子どもたち。遊びの中で「こっちの方が大きいよ」「こっちは少ないね」という話し声も聞こえるようになりました。その中でお友だちに「僕たくさんあるから分けてあげる！」「こっちの方が多いからどうぞ!!」とおもちゃを分け合いっこしている姿も見られます。また、園庭で遊んでいるとめろん組より小さいお友だちに優しくしてあげる姿も増えてきました。「もうお姉さんだから優しくするんだ」「赤ちゃんかわいいね」「いちごさんがいるからゆっくり歩こう」と話し、もうすっかりお兄さんお姉さんのめろん組さんです♪



どんな顔しているかな？

お友だちとの関わりが増え、一緒に遊ぶことが多くなってきた子どもたち。おままごとや家作りをしてお部屋でも外でも多くのお友だちで遊びを楽しんでいます。その中、子ども同士で相手がどんな表情をしているか気にしながら遊ぶ姿も見られるようになってきました。時に1人が笑うとみんなでも笑い、時に誰かが泣いていたり「やめて!」と言ったりしていると「泣いてるよ!どうしたの?」「やめてって言うてるよ!!」と子どもたちの中で声を掛け合っています。状況を傍で見ていた子どもたちが保育者に詳しく説明してくれることもしばしば。視野が広くなり、少しずつ自分の事だけではなく相手の気持ちも考えられるように成長してきているのだと感じます。今後も子どもたちの関わりを傍で見守り、より子どもたちの社会性を育てていきたいと思っています。

♡パピママ大好き♡

お話しが上手になってきたこの頃、お家での出来事を話してくれるようになりました。「これパパが買ってくれたんだ」「ママとおでかけしたの」と嬉しそうに話す姿はとっても微笑ましいです。そんな子どもたちの口からはよく「あのね、パパとママが大好きなの!」という言葉が聞こえます。自己主張も多くなりまだまだイヤイヤが続く子どもたちですが、そんな姿もきっとあと少し。大変な事や悩み事が多いと思いますが、時間と心にゆとりのある時にぜひお子さんとのんびり関わって沢山お話ししてみてくださいね。きっとそんな時間もかけがえのない思い出になりますよ♡

お知らせ・おねがい

- ・2月は二歳児クラスの面談月間になります。めろん組になってから1度も面談されていない方は、この機会に面談をさせて頂きたいと思います。ご協力よろしくお祈りします。
- ・衣服に名前が記入されていないことがあります。お手持ちの衣服の名前の確認を今一度して頂けますと幸いです。また、名前のない服は廊下に掲示してあるので都度確認をしてください。